

平成20年6月25日

報道関係者各位

平成20年度[第12回]

文化庁メディア芸術祭 作品募集

期間 7月17日～9月26日 アート、エンタ、アニメ、マンガ、時代を切り開く作品募集

CG-ARTS 協会は、文化庁、国立新美術館とともに「第12回 文化庁メディア芸術祭」の作品募集を行います。募集はアート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門、募集期間は7月17日から9月26日までです。

対象としている作品は、インタラクティブアート、映像、グラフィック、デジタルフォト、ウェブ、ゲーム、アニメーション、マンガなどで、プロ・アマチュア、自主制作・商業目的の作品については問いません。

メディア芸術祭では、今の時代をとらえ、時代に先駆けた作品を積極的に評価しています。さらには新たな才能を発掘し世界に送り出していくこと、日本独自の評価軸を確立していくことを目的としています。

前回のメディア芸術祭には世界43の国と地域から2,091作品の応募があり、受賞作品展の来場者数は4万人を超えるなど、アジアを代表するメディア芸術の祭典として注目が高まっています。今回の受賞作品展は来年2月4日から15日まで、国立新美術館（東京・港区）で開催します。

さらに今年度は、海外での企画展や、メディア芸術祭つくば展を開催するほか、ア
ルスエレクトロニカ（オーストリア）、シーグラフ（米）、ジャパンエキスポ（仏）、広島
国際アニメーションフェスティバルなど20以上のフェスティバルで受賞作品や優秀作
品を紹介していく予定です。



昨年度の展示風景



作品募集ポスター

※1 海外での企画展については7月以降に発表します。

※作品募集ポスターの画像は、右記URLからダウンロードが可能です。〈プレス専用〉 <http://www.cgarts.or.jp/press/2008/080625.html>

この件に関する問合せ先

CG-ARTS 協会 広報 篠原・千葉 TEL 03-3535-3501 FAX 03-3562-4840 URL <http://plaza.bunka.go.jp/q/>
広報分室 友野・安藤（プランデックス・ジャパン） TEL 03-3564-2361 FAX 03-3564-5238

募集概要

- 名称 平成 20 年度 [第 12 回] 文化庁メディア芸術祭
2008[12th] Japan Media Arts Festival
- 主催 文化庁メディア芸術祭実行委員会（文化庁・国立新美術館・CG-ARTS 協会）
- 募集期間 平成 20 年 7 月 17 日（木）～9 月 26 日（金）必着
- Web サイト <http://plaza.bunka.go.jp/>
- 募集部門
- アート部門
[インタラクティブアート、インスタレーション、映像、静止画（デジタルフォトを含む）、Web など]
- エンターテインメント部門
[ゲーム、遊具、映像（VFX、CM など）、キャラクター、Web など]
- アニメーション部門
[長編アニメーション、テレビアニメーション、オリジナルビデオアニメーション（OVA）、短編アニメーションなど]
- マンガ部門
[ストーリーマンガ、コママンガ、Web マンガ、自主制作マンガなど]
- ※コンピュータ、ビデオ、インターネットなど、新しいメディアテクノロジーを用いて作られた作品を募集します。アニメーションとマンガはデジタルだけでなく従来の手法による作品も対象。
- 文化庁メディア芸術祭実行委員会
- 会長
青木 保（文化庁長官）（敬称略・50 音順）
- 運営委員
林田英樹（国立新美術館長）
永田圭司（CG-ARTS 協会理事長）
浜野保樹（東京大学大学院教授）
- 審査委員
- アート部門
佐藤 卓（グラフィックデザイナー）
長谷川祐子（キュレーター）
原島 博（東京大学大学院教授）
原田大三郎（多摩美術大学教授）
宮島達男（東北芸術工科大学副学長）
- アニメーション部門
幾原邦彦（アニメーション監督）
木船園子（アニメーション作家）
鈴木伸一（アニメーション監督）
野村辰寿（アニメーション作家）
樋口真嗣（映画監督）
- エンターテインメント部門
河津秋敏（ゲームデザイナー）
田中秀幸（アートディレクター）
福井信蔵（クリエイティブディレクター）
榊山 寛（コンテンツ・プロデューサー）
水口哲也（プロデューサー）
- マンガ部門
しりあがり寿（マンガ家）
ちばてつや（マンガ家）
永井 豪（マンガ家）
藤本由香里（明治大学准教授）
わたなべまさこ（マンガ家）
- 応募条件
- ・平成 19 年 10 月 6 日から平成 20 年 9 月 26 日までの間に完成または、完成作品として発表された作品が対象です。
 - ・プロ、アマチュアを問わず応募できます。
 - ・自主制作作品、商業目的作品を問わず応募できます。

- ・各部門とも作品のテーマや内容、手法は自由です。
- ・他のコンテストに応募、もしくは受賞した作品も応募できます。
- ・応募作品数の制限はありません。ただし、同一作品を複数の部門に重複して応募することはできません。
- ・マンガ部門は連載中の作品も応募できます。

■作品推薦

Webサイトにて優秀作品の一般推薦を受け付けています。
推薦期間 平成20年6月25日(水)～8月29日(金)

■各賞

4部門ごとに、高い芸術性と創造性を基準に、大賞1作品、優秀賞4作品、奨励賞1作品が選ばれます。なお、審査委員会の推薦により、メディア芸術界に貢献のあった人に対して、功労賞を贈呈する場合があります。

[大賞] 賞状(文部科学大臣賞)、トロフィー、副賞60万円
[優秀賞] 賞状(文部科学大臣賞)、トロフィー、副賞30万円
[奨励賞] 賞状(文部科学大臣賞)、トロフィー、副賞15万円

■贈呈式・展示

贈呈式 平成21年2月3日(火)
受賞作品展 平成21年2月4日(水)～2月15日(日) 国立新美術館

■お問合せ

CG-ARTS 協会「文化庁メディア芸術祭事務局」
〒104-0031 東京都中央区京橋1-11-2
TEL 03-3535-3501 FAX 03-3562-4840
URL <http://plaza.bunka.go.jp/q/>

■展示・上映実績

昨年度は国内9箇所、海外9箇所で開催・上映いたしました。

<国内>

神奈川国際アニメーション映像祭	5月1日～5月6日	神奈川
長崎県立美術館	5月1日～6月26日	長崎
ユビキタス・メディア	7月13日～7月16日	東京
ヨコハマEIZONE	7月28日～8月5日	横浜
アジアコンテンツマーケット in 関西	10月1日～10月2日	大阪
仙台短編映画祭	10月10日～10月13日	宮城
ASIAGRAPH2007 in Tokyo	10月11日～10月14日	東京
文化庁メディア芸術祭徳島展	10月27日～11月4日	徳島
デジタルアートフェスティバル東京	12月7日～12月11日	東京

<海外>

SICAF (シカフ)	5月23日～5月27日	韓国
SIGGRAPH (シーグラフ)	8月5日～8月9日	アメリカ
FILE (ファイル)	8月13日～8月19日	ブラジル
文化庁メディア芸術祭上海展	8月19日～8月26日	中国
Ars Electronica (アルスエレクトロニカ)	8月31日～9月5日	オーストリア
Electro Fringe (エレクトロフリンジ)	9月27日～10月1日	オーストラリア
SIFF (シフ)	10月18日～10月23日	韓国
バンクーバSIGGRAPH	10月22日～10月28日	カナダ
PAN (ペン)	11月22日～24日	イタリア

CG-ARTS 協会 (財団法人 画像情報教育振興協会) について

CG-ARTS 協会は1992年に設立した文部科学省認可の財団で、主にデジタル画像・映像分野における『人材育成』と『文化振興』を行っています。